2020年3月期 第2四半期決算説明会









株式会社エイジス (JASDAQ 4659)

2019年10月31日



Contents



- 1. グループ概要
- 2. 2020.03期 第2四半期業績ハイライト
- 3. 2020.03期 通期業績見通し
- 4. FY 17~19 中期経営計画進捗

Contents

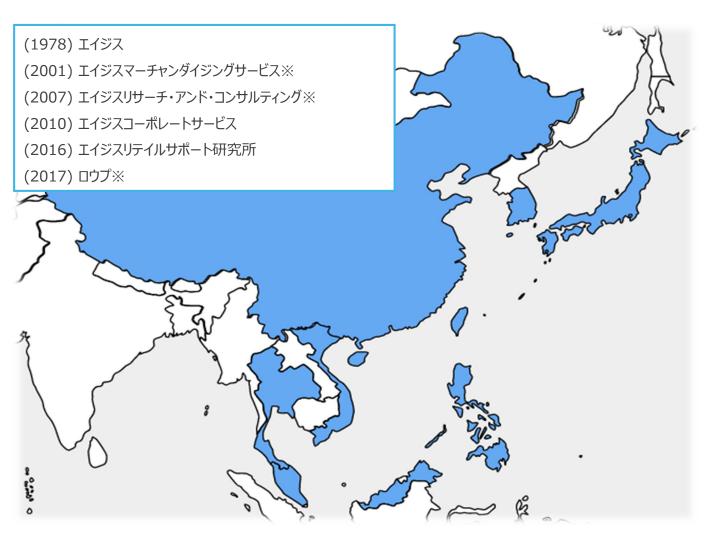


- 1. グループ概要
- 2. 2019.03期 第2四半期業績ハイライト
- 3. 2020.03期 通期業績見通し
- 4. FY 17~19 中期経営計画進捗

グループ概要 (展開地域)



✓ 『アジアのリテイルサポートサービスグループ』としてアジア各国で事業展開



()内は設立年 ※は連結子会社 <2019年9月末現在>

(1982)エイジス九州

(1984)エイジス北海道

(1992)エイジス四国

(1995)ニップス

(2003)韓国※

(2004)大連

(2009)上海※

(2009)台湾

(2009)マレーシア※

(2011)北京※

(2011)広州※

(2011)香港※

(2011)タイ※

(2016)フィリピン

(2016)ベトナム※

グループ概要 (グループ各社)



✓ 国内外21社で構成し、アジア各国のチェーンストアにサービスを提供

	国内棚卸サービス	リテイルサポートサービス	海外棚卸サービス
連結 子会社 (12社)	• エイジス (当社)	マーチャンダイジングサービスリサーチ・アンド・コンサルティングロウプ	 韓国 ・ タイ 上海 ・ マレーシア 北京 ・ ベトナム 広州 香港
FC (6社)	九州北海道四国	ニップス	台湾フィリピン

非連結 機能会社 (3社)

大連

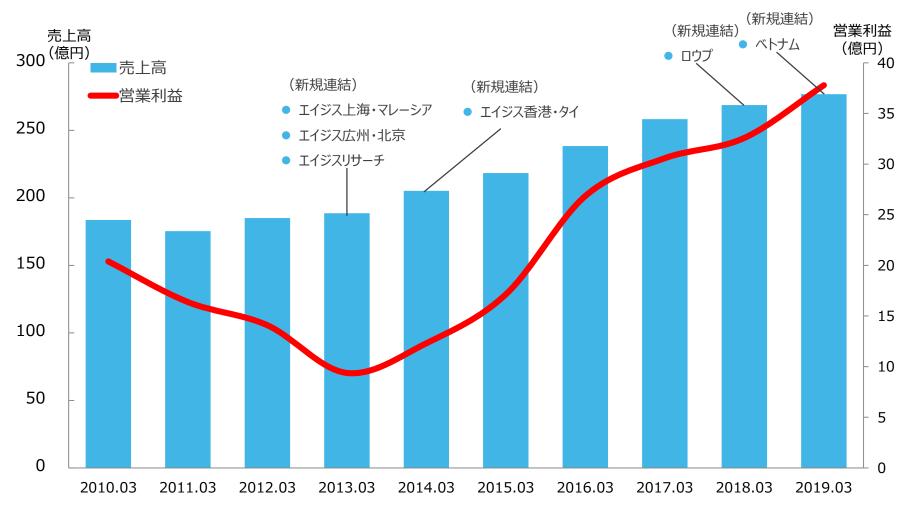
• コーポレートサービス

• リテイルサポート研究所

連結売上高・利益推移 (業績10年トレンド)



✓ 6期連続で増収増益、過去最高の売上・営業利益を更新中



6

Contents



1. グループ概要

2. 2020.03期 第2四半期業績ハイライト

3. 2020.03期 通期業績見通し

4. FY 17~19 中期経営計画進捗

2020.03期 第2四半期 連結業績ハイライト



全社

- グループ全体で増収・減益
- 計画数値に対して売上・営業利益ともに未達

国内棚卸 セ サービス

グ

• 売上は減収も、利益面では生産性の向上により 増益

リテイルサポート サービス 売上は増収となりグループ全体の売上高を牽引、 一方で利益面では減益

海外棚卸サービス

売上は横ばい、利益面では減益

2020.03期 第2四半期 連結業績サマリー



✓ 売上高は前年を上回るも営業利益は減益

(単位:百万円)

	2018.03期	2019.03期	2020.03期	前年同	閉期比	= 1.mi	第2四半	期計画
	第2四半期	第2四半期	第2四半期	前期比	増減額	計画	計画比	増減額
売上高	12,919	13,295	13,370	100.6%	+75	13,648	98.0%	-277
売上総利益	3,548	4,050	4,051	100.0%	0	4,992	81.2%	-940
対売上比	27.5%	30.5%	30.3%	ı	-0.2%	36.6%	-	-6.3%
販売管理費	2,057	2,276	2,324	102.1%	+48	3,188	72.9%	-863
対売上比	15.9%	17.1%	17.4%	-	0.3%	23.4%	-	-6.0%
営業利益	1,490	1,774	1,726	97.3%	-47	1,804	95.7%	-77
対売上比	11.5%	13.3%	12.9%	-	-0.4%	13.2%	-	-0.3%
経常利益	1,506	1,795	1,756	97.8%	-38	1,834	95.8%	-77
対売上比	11.7%	13.5%	13.1%	-	-0.4%	13.4%	-	-0.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	989	1,203	1,207	100.3%	+4	1,222	98.8%	-14
対売上比		9.1%	9.0%	-	0.0%	9.0%	-	0.1%

[※]第2四半期の計画は2019年7月31日公表時の予想値を記載しております。

2020.03期 第2四半期 セグメント別業績サマリー



- ✓ 売上高はリテイルサポートサービスが成長のドライバー
- ✓ 利益面は国内棚卸サービスは増加、リテイルサポートサービス及び海外棚卸サービスは減益

(単位:百万円)

		売上高				営業利益						
	セグメント名称		2019.03期			期比		2019.03期			前年同期比	
		第2四半期	第2四半期	第2四半期	前期比	増減額	第2四半期	第2四半期	第2四半期	売比	前期比	増減額
セ!	グメント合計	12,919	13,295	13,370	100.6%	+75	1,490	1,774	1,726	12.9%	97.3%	-47
	国内棚卸サービス	8,463	8,481	8,312	98.0%	-168	1,073	1,452	1,607	19.3%	110.7%	+155
	リテイルサポートサービス 	3,458	3,726	3,954	106.1%	+227	310	245	80	2.0%	32.7%	-164
	海外棚卸サービス	1,109	1,185	1,184	100.0%	0	93	62	24	2.1%	38.9%	-38
	消去	-111	-97	-81	_	+15	12	14	14	_	_	0

セグメント別業績(国内棚卸サービス)



(単位:百万円)

		2018.03期	2019.03期	2020.03期	前年同	前年同期比	
		第2四半期	第2四半期	第2四半期	前期比	増減額	
売上高		8,463	8,481	8,312	98.0%	-168	
売上総利益		2,569	3,006	3,224	107.3%	+218	
	対売上比	30.4%	35.5%	38.8%	-	3.3%	
販売管理費		1,495	1,554	1,617	104.0%	+62	
	対売上比	17.7%	18.3%	19.5%	-	1.1%	
営業利益		1,073	1,452	1,607	110.7%	+155	
	対売上比	12.7%	17.1%	19.3%	_	2.2%	

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

- 生産性の向上により売上総利益が増加
- DO業務の本部等への集約、CVS部門の収益力向上を目的とした人員体制強化により販売管理費は 増加
- 売上総利益の増加が販売管理費の増加分を吸収し、営業利益率が+2.2P
- 既存顧客の棚卸回数減少と増税による10月への棚卸実施月シフトにより売上は微減

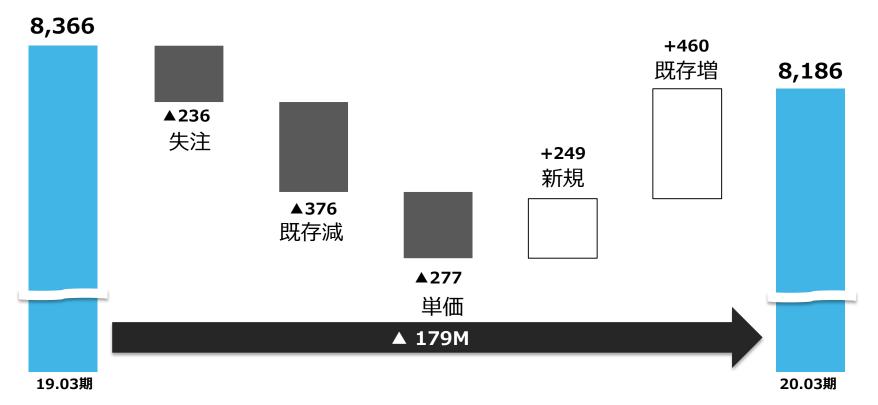
国内棚卸サービス売上増減



✓ +要因:既存顧客の受注業務範囲拡大及び新規取引先の開拓

✓ ▲要因:既存顧客の取引条件変更及び棚卸回数減少により減収

(百万円)

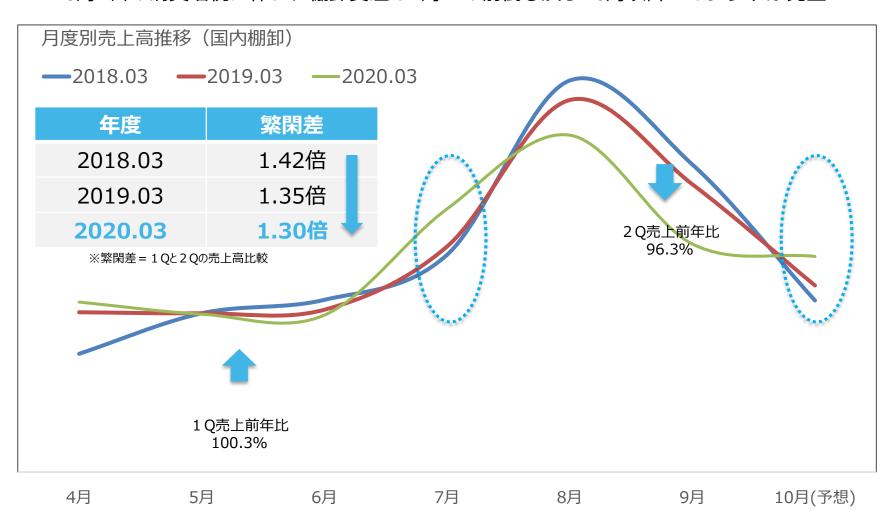


※ロイヤリティ除く売上

国内棚卸サービスにおける繁閑格差



- ✓ 日程分散の推進により繁閑格差の是正は順調に推移
- ✓ 10月1日の消費増税に伴い、棚卸受注の7月への前倒し及び10月以降へのシフトが発生



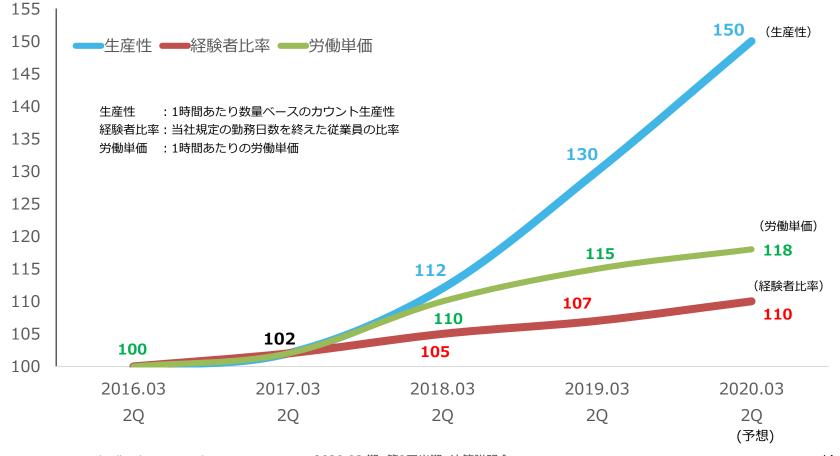
生產性·経験者比率·労働単価推移



✓ 生産性 : 前期比16%伸長 個人スキルデータに基づいた適正な人員配置

✓ 経験者比率:前期比 3%上昇 トップピーク抑制

✓ 労働単価 :前期比 2%上昇 経験者比率の増加



セグメント別業績 (リテイルサポートサービス)



(単位:百万円)

		2018.03期	2019.03期	2020.03期	前年同	(単位:百万円) 引期比
		第2四半期	第2四半期	第2四半期	前期比	増減額
売上高		3,458	3,726	3,957	106.2%	+230
売上総利益		678	750	555	73.9%	-195
	対売上比	19.6%	20.2%	14.0%	-	-6.1%
販売管理費		367	492	461	93.5%	-31
	対売上比	10.6%	13.2%	11.6%	-	-1.6%
営業利益		310	258	94	36.5%	-163
	対売上比	9.0%	6.9%	2.4%	_	-4.5%

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

【対象会社】 エイジスマーチャンダイジングサービス・エイジスリサーチ・ロウプの 3 社

 AMS:大口顧客の受注増加により増収、一方で人員体制を強化した結果オーバークルーイングが 発生し売上総利益が減少

● ARC:大口顧客の実施月の下期への変更により減収となったが、原価削減効果により増益を確保

ロウプ:グループ内でのプロジェクトが進行中。

セグメント別業績 (海外棚卸サービス)



(単位:百万円)

		2018.03期	2019.03期	2020.03期	前年同	期比 可期比
		第2四半期	第2四半期	第2四半期	前期比	増減額
売上高		1,120	1,224	1,256	102.6%	+32
売上総利益		328	361	319	88.4%	-41
	対売上比	29.3%	29.5%	25.4%	-	-4.1%
販売管理費		240	293	295	100.6%	+1
	対売上比	21.5%	24.0%	23.5%	-	-0.5%
営業利益		88	68	24	35.7%	-43
	対売上比	7.9%	5.6%	1.9%	-	-3.6%

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

【対象会社】 韓国・上海・北京・広州・香港・マレーシア・タイ・ベトナムの8社

- 中国において、大口顧客の受注店舗数減により減収、それに伴う利益額減少と中国における新サービス開発費用により減益
- マレーシア・タイ・ベトナム合計では新規顧客の獲得もあり増収・増益

Contents



- 1. グループ概要
- 2. 2020.03期 第2四半期業績ハイライト
- 3. 2020.03期 通期業績見通し
- 4. FY 17~19 中期経営計画進捗

2020.03期 連結業績見通し



(単位:億円)

売上高・営業利益ともに5期連続の過去最高値を見込む 売上高 営業利益

2013.03

2014.03

2012.03

2015.03

2016.03

2017.03

2020.03 (予想)

2018.03

2019.03

2011.03

2010.03

2020.03期 連結業績見通し



(単位:百万円)

	2019.03期	2020.03期	前年同	引期比
	2019.03期	2020.03知	前期比	増減額
売上高	27,669	28,500	103.0%	+831
売上総利益	8,401	8,846	105.3%	+445
対売上比	30.4%	31.0%	-	0.7%
販売管理費	4,623	4,846	104.8%	+223
対売上比	16.7%	17.0%	-	0.3%
営業利益	3,778	4,000	105.9%	+222
対売上比	13.7%	14.0%	-	0.4%
経常利益	3,828	4,051	105.8%	+223
対売上比	13.8%	14.2%	-	0.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,634	2,763	104.9%	+129
対売上比	9.5%	9.7%	-	0.2%

2020.03期 連結業績見通し(セグメント別)



(単位:百万円)

		売上高				営業利益				. [[]		
	セグメント名称	2019.03期	2020.03期	2020.03期		司期比	2019.03期	2020.03期	2020.03期		前年同	
		2013.03%	(修正前)	(修正後)	前期比	増減額	2013100%	(修正前)	(修正後)	売比	前期比	増減額
セグ	メント合計	27,669	28,500	28,500	103.0%	+830	3,778	4,000	4,000	14.0%	105.9%	+221
	国内棚卸サービス	17,435	17,000	17,550	100.7%	+114	3,057	3,100	3,498	19.9%	114.5%	+441
	リテイルサポートサービス	7,819	8,744	8,407	107.5%	+587	488	644	318	3.8%	65.3%	-169
	海外棚卸サービス	2,705	3,000	2,706	100.0%	0	202	230	166	6.1%	82.2%	-35
	消去	-290	-244	-163	_	+127	31	26	16	-	1	-15

- 国内棚卸更なる収益力の確保(独自能力5要素のレベルアップ、フィールド外生産性の向上)
- リテイルサポートサービス データに基づいた適正な人員配置、オペレーションの標準化を推進
- 海外棚卸サービス現地マネジメント力の強化と生産性向上による収益力の確保

Contents



- 1. グループ概要
- 2. 2020.03期 第2四半期業績ハイライト
- 3. 2020.03期 通期業績見通し
- 4. FY 17~19 中期経営計画進捗

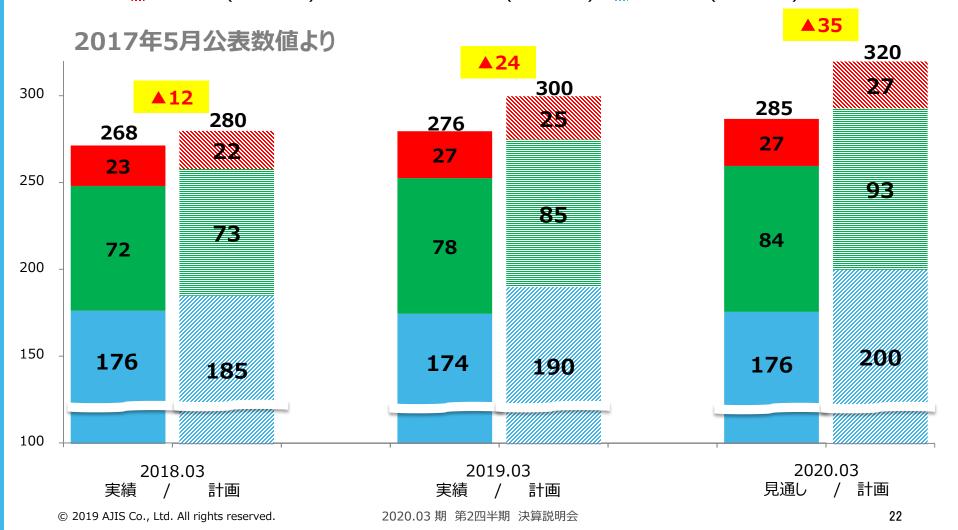
FY17~19中期経営計画(売上高)



(単位:億円)

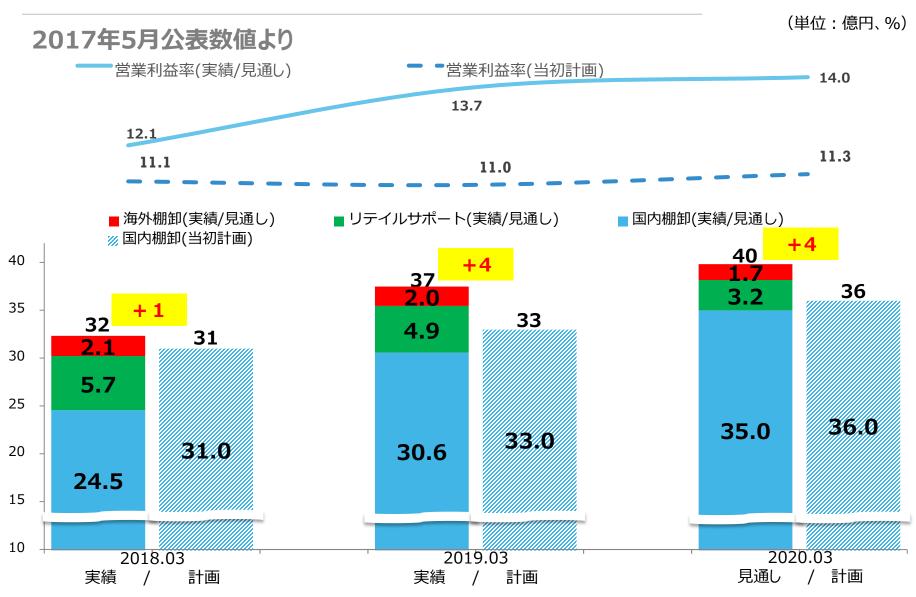
■海外棚卸(実績/見通し) ■ リテイルサポート(実績/見通し) ■ 国内棚卸(実績/見通し)

※海外棚卸(当初計画) ■ リテイルサポート(当初計画) ※ 国内棚卸(当初計画)



FY17~19中期経営計画(営業利益(率))

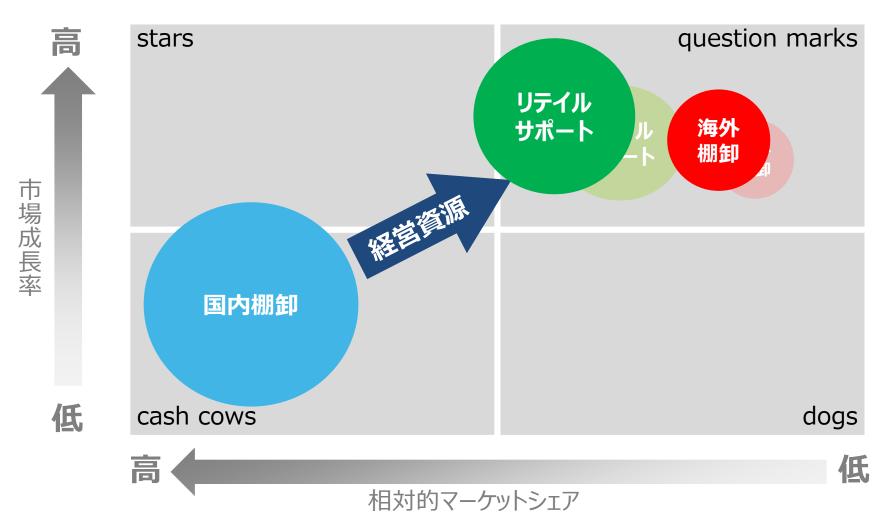




FY17~19中期経営計画(方針)



✓ 国内棚卸の収益を更に強化し、成長セグメントへの投資を加速する



FY17~19中期経営計画(ベース)



✓ 生産性の向上を目的とした『働き方改革』を実現する

労働環境

• 働きやすい職場 ----長時間労働・労働災害の防止

• 働き方の多様性 地域限定社員・フレックス制などの導入

• ワークライフバランス 会社以外の活動提案やサポート

人材確保

● 採用プロセス 掲載媒体や応募受付方法などの仕組構築

ターゲティング 女性・シニア層等へのアプローチ

リテンション 魅力ある職場づくりと報酬制度の構築

労働環境整備・必要な人材の確保により生産性向上へつなげる

FY17~19中期経営計画(国内棚卸サービス)



✓ 更なる収益力の強化:独自能力5要素の更なるレベルアップ

フィールド生産性の向上(独自能力5要素のレベルアップ)

- マネジメント
- プロフェッショナル集団の構築
- 個人スキル
- テクノロジー
- オペレーションの単純化

- ⇒ スケジュール・クルーイングのIT化
- ⇒ スケジュールの平準化(循環・分散棚卸)
- ⇒ トレーニングツールと技術レベルの見える化
- ⇒ 最新技術の積極的導入
- ⇒ 実地棚卸手順の『業界標準』の推進

フィールド外生産性の向上

業務の集約化

- ⇒ スケジュール・クルーイングの集約化
- ⇒ オフィス業務の集約化
- ⇒ 採用業務の集約化

▶ 業務の効率化

- ⇒ 事前打合せの効率化 (廃止、方法変更)
- ⇒ 業務報告の簡素化

FY17~19中期経営計画(リテイルサポートサービス)



✓ 商習慣を変化させ、チェーンストア全体の生産性を高める

店舗業務の請負/派遣

- 商品補充
- 新店セットアップ
- 店頭プロモーションの実現作業
- ミステリーショッピングによる店舗診断
- レジ、生鮮技術者、軽作業派遣

店舗運営プロセスの提案

- カテゴリーリセット
- 営業しながらの店舗改装

新しい市場の掘り起こしとサービスの提供

- ソリューション提案(作業の提供に留まらない)
- 海外先進事例の研究と日本市場への提案
- サービス提供のEC化
- EC企業(物流倉庫等)へのアプローチ

サービス提供のEC化



✓ 実地棚卸サービスで40年の信頼と実績のエイジスグループだからこそできる、CvS店舗向け様々なサービスの提供をスタート

AJISラボジル

あなたの明日をサポートする



<u>チェーンストアをフルサポート</u>

- 棚卸サービスを中心に
- 店舗運営に必要な、多くの作業を

● タイムリーに提供

小売業の生産性向上に寄与



シノプスとの業務提携開始



■株式会社 シノプス

設立 : 1987年10月

所在地 : 大阪市北区

事業内容 : 自動発注・在庫最適化ソリューション sinops (自社開発システム)

コンサルテーション(物流診断・改善、棚割コンサル)等

提携日 : 2019年10月1日



棚卸サービス国内トップ取引先数約2,500社



需要予測型自動発注システム 「sinops-R」

双方の強みを活かし、店頭作業と在庫最適化のIT ソリューションを一体化した新サービスを開発することで、**流通小売業界のサプライチェーン全体最適**に貢献できる新たな価値の創出のため業務提携を開始

FY17~19中期経営計画(海外棚卸サービス)



✓ 安定した収益体制と規模拡大の土台固め

現地化の推進

- 経営幹部の現地化を推進⇒マネジメント強化のため方針変更
- 現地経営幹部に対する日本での集合教育を実施
- レポート体制構築と経営監査によるコントロール

サービス品質の向上

- 精度・生産性に関するKPIを統一し、品質を見える化
- 日本からの巡回指導体制の継続
- BCC (カウントコンテスト) を通じた技術力の向上

売上拡大施策

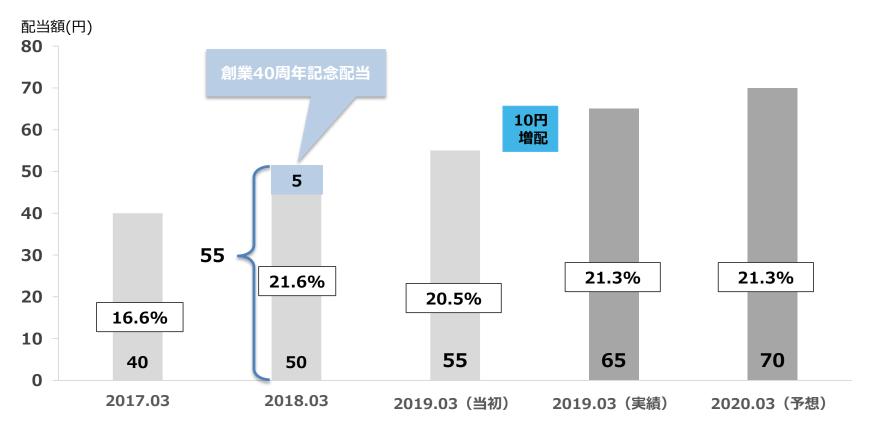
- 日本からの営業支援
- 新規市場(国・地域)の調査研究
- 海外におけるリテイルサポートの展開(調査・開発)
- エイジスブランドの確立・発信

株主還元



- ✓ 2019.03期 配当は1株あたり65円(普通配当)
- ✓ 2020.03期 配当予想は1株あたり70円(普通配当)

% = 配当性向





本資料における将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

経営企画室長 原田 光幸

TEL: 043-350-0911 / FAX:043-350-0800

E-mail: ajis_ir@ajis-group.com





Your Partner in Retail Solutions

FACT BOOK 2020年3月期 第2四半期 (連結業績)



Your Partner in Retail Solutions

株式会社エイジス

TEL 043-350-0911 FAX 043-350-0800

E-mail ajis_ir@ajis-group.com

HP http://www.ajis.jp



〈本資料に関するお問い合わせ先:経営企画室長 原田 光幸〉

営業実績

業績

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
売上高(千円)	21,829,715	23,835,316	25,829,935	26,870,001	27,669,932
対前年伸長率(%)	106.4	109.2	108.4	104.0	103.0
国内棚卸サービス ※1					
棚卸受託収入(千円)	16,769,483	17,184,889	17,039,120	16,862,025	16,713,639
コンビニエンスストア(千円)	3,691,138	3,916,744	3,966,950	3,784,260	3,628,826
スーパーマーケット(千円)	2,451,598	2,424,408	2,443,386	2,439,334	2,437,846
ホームセンター・ドラッグストア(千円)	3,682,430	3,779,664	3,707,243	3,719,101	3,782,656
書店(千円)	907,866	894,939	836,019	705,534	663,446
GMS(千円)	2,278,415	2,368,715	2,449,327	2,460,022	2,497,666
専門店等(千円)	3,758,034	3,800,419	3,636,192	3,753,772	3,703,150
ロイヤリテイ収入(千円)	151,758	154,866	185,044	181,158	185,429
その他(千円)	375,767	567,073	682,820	489,203	448,537
リテイルサポートサービス(千円) ※2	2,720,792	3,731,223	5,804,469	7,009,222	7,616,979
海外棚卸サービス(千円) ※3	1,811,912	2,197,265	2,118,480	2,328,391	2,705,394
売上総利益(千円)	5,489,009	6,869,211	6,872,520	7,475,193	8,401,843
売上総利益率(%)	25.1	28.8	26.6	27.8	30.4
営業利益(千円)	1,714,912	2,647,699	3,058,799	3,258,251	3,778,729
営業利益率(%)	7.9	11.1	11.8	12.1	13.7
経常利益(千円)	1,763,023	2,685,294	3,089,290	3,309,438	3,828,776
経常利益率(%)	8.1	11.3	12.0	12.3	13.8
親会社株主に帰属する当期純利益	932,543	1,765,821	2,125,162	2,237,787	2,643,850
親会社株主に帰属する当期純利益率(%)	4.3	7.4	8.2	8.3	9.6

※1 国内棚卸サービス

株式会社エイジス(当社)

※2 リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社、エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社、株式会社ロウプの3社の売上高

※3 海外棚卸サービス

エイジスビジネスサポート株式会社、艾捷是(上海)商務服務有限公司、AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.、愛捷是(広州)商務服務有限公司 愛捷是(北京)商務服務有限公司、AJIS (HONG KONG) CO., LTD.、AJIS (THAILAND) CO., LTD.、AJIS (VIETNAM) CO., LTD.の8社の売上高

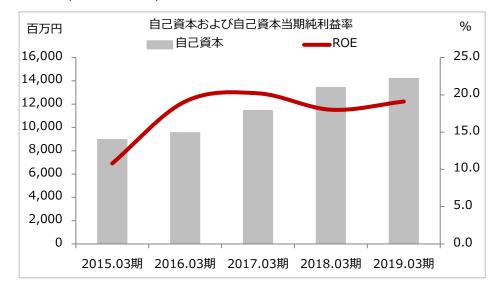
収益および効率性

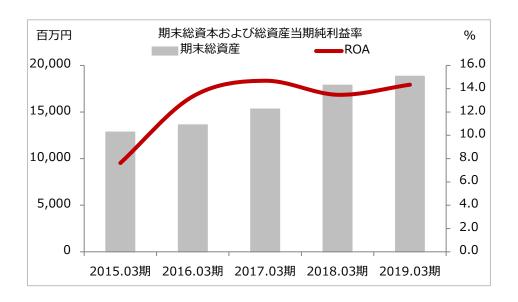
決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
期末総資産(千円)	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,854,955
総資産回転率(回)	1.8	1.8	1.8	1.6	1.5
総資産当期純利益率(ROA)(%)	7.6	13.3	14.7	13.5	14.3
自己資本(千円)	8,967,939	9,556,807	11,463,730	13,425,933	14,212,784
純資産(千円)	9,006,810	9,583,154	11,593,181	13,600,858	14,428,444
自己資本利益率(ROE)(%)	10.8	19.1	20.2	18.0	19.1
株主資本配当率(DOE)(%)	2.5	2.5	3.4	3.9	4.1
期末従業員数(人)	677	686	671	718	780
期末嘱託社員数(※1)	5,438	5,369	5,752	5,735	5,367
期末従業員1人当たり売上高(千円)	32,245	34,745	38,495	37,423	35,474
期末従業員1人当たり当期純利益(千円)	1,377	2,574	3,167	3,117	3,378

注:総資産回転率=売上高/総資産(期首・期末平均)

総資産当期純利益率(ROA)=親会社に帰属する当期純利益/総資産(期首・期末平均) 株主資本利益率(ROE)=親会社に帰属する当期純利益/自己資本(期首・期末平均) 株主資本配当率(DOE)=ROE×配当性向

※1嘱託社員(契約社員を含む)の人員数は、年間の平均人数を記載





財務分析

安定性1

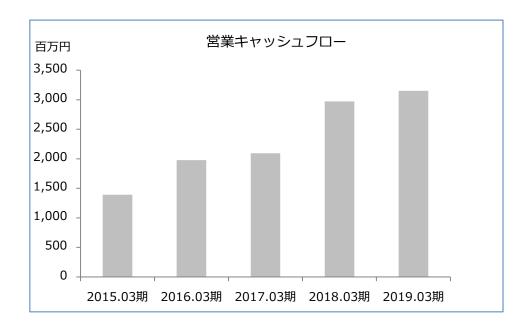
決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
流動比率(%)	238.7	239.7	310.7	309.6	309.4
流動資産(千円)	9,009,474	9,459,391	11,286,036	12,922,925	13,447,664
流動負債(千円)	3,774,815	3,946,254	3,632,780	4,174,388	4,346,133
運転資本(千円)	5,234,659	5,513,137	7,653,256	8,748,537	9,101,531
営業キャッシュフロー(千円)	1,393,198	1,978,701	2,095,006	2,972,109	3,150,371
減価償却費(千円)	289,148	378,351	396,195	464,945	384,687
売上債権回転期間(カ月)	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7
売上債権(千円)	3,097,872	3,410,634	3,604,327	3,971,197	3,954,156

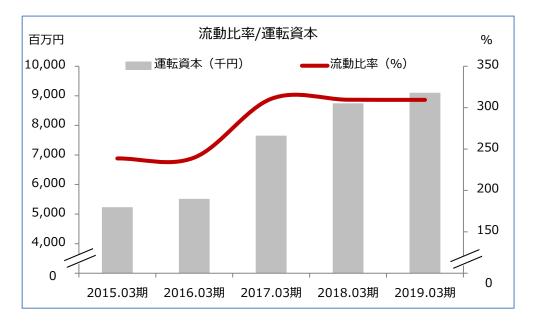
注:流動比率=流動資産(期末)/流動負債(期末)

運転資本=流動資産(期末)-流動負債(期末)

減価償却費は有形固定資産及び無形固定資産、繰延資産に対する償却費合計

売上債権回転期間=売上債権(期首・期末平均)/1カ月当たり売上高





財務分析

安定性2

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
自己資本比率(%)	69.8	70.2	74.8	75.1	75.4
固定比率(%)	42.7	43.4	34.8	36.4	37.4
固定長期適合率(%)	42.4	43.0	34.5	36.2	37.2
固定資産(千円)	3,846,011	4,157,959	4,035,992	4,953,560	5,399,291
固定負債(千円)	73,859	87,942	96,066	101,240	72,377
インタレスト・カバレッジ(倍)	917.0	1,426.8	4,388.7	2,715.0	2,667.5
受取利息・受取配当金(千円)	10,795	14,734	13,313	18,784	27,752
支払利息(千円)	1,882	1,866	700	1,207	1,427
有利子負債(千円)	91,954	93,393	92,709	77,255	84,973
デッド・エクイティ・レシオ(%)	1.0	1.0	0.8	0.6	0.6

注:自己資本比率=自己資本(期末)/総資産(期末)

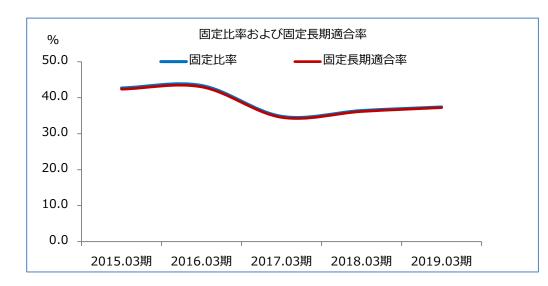
固定比率=固定資産(期末)/純資産(期末)

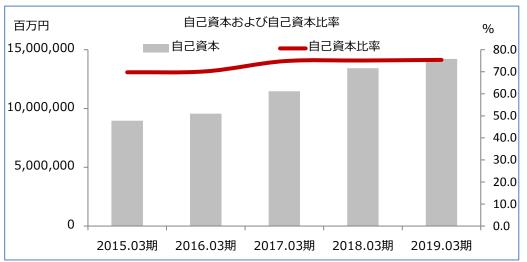
固定長期適合率=固定資産(期末)/{純資産(期末)+固定負債(期末)}

インタレスト・カバレッジ=(営業利益+受取利息および受取配当金)/支払利息

有利子負債=短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金+社債および長期借入金

デッド・エクイティ・レシオ=有利子負債(期末)/純資産(期末)





1株当たりデータ

決算期	2015.03期 2016.03期		2017.03期	2018.03期	2019.03期
1株当たり当期純利益(円) ※1	97.84	193.43	241.34	254.13	304.55
1株当たり純資産(円) ※1	953.43	1,085.29	1,301.86	1,524.72	1,690.92
1株当たり配当金(円) ※2	45	50	80	55	65
配当性向(%)	23.0	12.9	16.6	21.6	21.3
株価収益率(倍)	10.49	9.11	13.01	11.79	11.51
期末発行済株式総数(株)<自己株式を除く>	4,703,020	4,402,879	4,402,836	8,805,543	8,405,373

注:株価収益率に使用した株価は各決算期末日(3月31日の終値)の株価を使用しております。

- ※1 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株あたりの純利益および純資産を算定しております。
- ※2 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期から2017年3月期までの会計期間においては当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

資本移動

有償一般募集	入札による募集350,000株、発行価格960円、資本繰入額480円、払込金総額473,480千円
	入札によらない募集150,000株、発行価格1,240円、資本繰入額480円、払込金総額186,000千円
株式分割	1:1.2 これにより発行済株式数は4,896,000株になりました
1単位の株式数の変更	1単位の株式数を1,000株から200株へ変更いたしました
1単位の株式数の変更	1単元の株式数を200株から100株へ変更いたしました
株式分割	1:1.1 これにより発行済株式数は5,385,600株になりました
株式分割	1:2 これにより発行済株式数は10,771,200株になりました
	株式分割 1単位の株式数の変更 1単位の株式数の変更 株式分割



連結貸借対照表 (単位:千円)

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	5,269,420	5,512,234	7,247,793	8,690,632	9,152,203
受取手形及び売掛金	3,097,872	3,410,634	3,604,327	3,971,197	3,954,156
リース投資資産	11,416	8,668	5,919	3,170	421
商品	99,566	-	-	-	-
貯蔵品	46,584	53,114	40,350	46,039	67,810
その他	312,955	252,831	216,317	211,885	273,073
流動資産合計	9,009,474	9,459,391	11,286,036	12,922,925	13,447,664
固定資産					
建物及び構築物(純額)	513,163	571,846	547,294	525,760	503,585
工具、器具及び備品(純額)	220,095	249,924	256,860	333,960	272,805
土地	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394
その他(純額)	78,677	981	672	456	186
有形固定資産合計	2,088,331	2,099,147	2,081,222	2,136,572	2,052,972
無形固定資産	452,256	471,656	460,081	584,056	739,971
投資有価証券	785,018	919,050	1,033,004	1,584,735	1,966,874
繰延税金資産	188,255	240,895	186,567	193,372	244,517
その他	\$ 05,216	64 9 ,954	446,444	454,823	394,954
貸倒引当金	1,408	838 -		-	-
投資その他の資産合計	1,305,424	1,587,155	1,494,688	2,232,931	2,606,346
固定資産合計	3,846,011	4,157,959	4,035,992	4,953,560	5,399,291
資産合計	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,846,955

連結貸借対照表

(単位:千円)

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
負債の部					
短期借入金	91,954	93,393	92,709	77,255	84,973
1年以内返済予定の長期借入金	-	-	-	2,352	6,179
リース債務	2,748	2,748	2,748	2,748	421
未払金	2,023,061	2,066,521	1,967,598	2,200,460	2,363,303
未払法人税等	334,336	682,602	495,023	598,991	765,160
未払消費税等	655,858	366,958	321,174	463,273	312,317
賞与引当金	354,650	393,716	403,450	431,222	454,813
役員賞与引当金	14,875	14,316	15,340	20,641	6,647
その他	297,330	325,997	334,735	377,441	352,316
流動負債合計	3,774,815	3,946,254	3,632,780	4,174,388	4,346,133
長期借入金	-	-	-	17,351	11,172
リース債務	8,668	5,919	3,170	421	-
退職給付に係る負債	5,208	1,638	3,685	11,240	2,775
その他	59,983	80,384	89,210	72,226	58,429
固定負債合計	73,859	87,942	96,066	101,240	72,377
負債合計	3,848,675	4,034,196	3,728,847	4,275,628	4,418,511
資本金	475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
資本剰余金	489,665	492,554	491,820	492,088	492,088
利益剰余金	[△] 9,481,754	^Δ 11,035,939	[△] 12,940,957	∆14,826,518	[△] 16,956,370
自己株式	1,568,325	2,463,335	2,463,565	2,463,941	3,746,490
株主資本合計	8,878,093	9,540,157	11,444,212	13,329,665	14,176,968
その他有価証券評価差額金	44,846	36,686	41,880	85,891	73,514
為替換算調整勘定	44,999	20,036	22,363	10,374	37,699
非支配株主持分	38,871	26,347	129,451	174,925	215,660
純資産合計	9,006,810	9,583,154	11,593,181	13,600,858	14,428,444
負債純資産合計	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,846,955

連結損益計算書

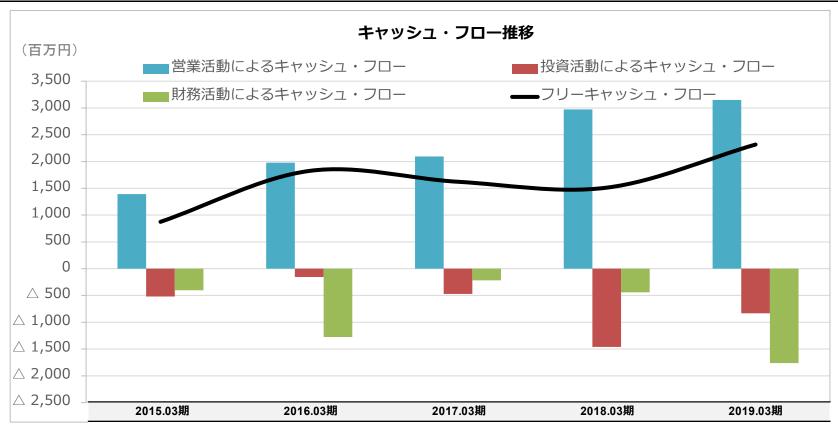
(単位:千円)

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
売上高	21,829,715	23,835,316	25,829,935	26,870,001	27,669,932
売上原価	16,340,706	16,966,105	18,957,414	19,394,807	19,268,088
売上総利益	5,489,009	6,869,211	6,872,520	7,475,193	8,401,843
売上総利益率	25.1%	28.8%	26.6%	27.8%	30.4%
販売費及び一般管理費	3,774,096	4,221,511	3,813,720	4,216,941	4,623,113
営業利益	1,714,912	2,647,699	3,058,799	3,258,251	3,778,729
営業利益率	7.9%	11.1%	11.8%	12.1%	13.7%
受取利息	4,490	7,015	7,277	12,190	20,209
受取配当金	6,305	7,719	6,036	6,594	7,543
その他	55,057	59,155	43,809	46,380	47,289
営業外収益	65,853	73,891	57,124	65,166	75,043
支払利息	1,882	1,866	700	1,207	1,427
自己株式取得費用	-	18,272	-	-	
その他	15,859	16,157	25,932	12,772	23,567
営業外費用	17,743	36,297	26,633	13,980	24,995
経常利益	1,763,023	2,685,294	3,089,290	3,309,438	3,828,776
経常利益率	8.1%	11.3%	12.0%	12.3%	13.8%
特別利益	-	44,356	-	1,577	5,299
特別損失	216,635	60,885	8,440	17,149	2,346
税金等調整前当期純利益	1,546,387	2,668,764	3,080,849	3,293,866	3,831,730
税金等調整前当期純利益率	7.1%	11.2%	11.9%	12.3%	13.8%
法人税、住民税及び事業税	592,285	931,688	865,233	1,016,440	1,211,414
法人税等調整額	16,685	49,548	56,480	10,292	59,784
非支配株主に帰属する当期純利益	4,872	20,803	33,973	49,931	45,249
親会社株主に帰属する当期純利益	932,543	1,765,821	2,125,162	2,237,787	2,634,850
親会社株主に帰属する当期純利益率	4.3%	7.4%	8.2%	8.3%	9.5%

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

決算期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,393,198	1,978,701	2,095,006	2,972,109	3,150,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	518,628	153,988	472,588	1,459,448	832,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	402,124	1,275,342	218,751	440,727	1,762,808
フリーキャッシュ・フロー	874,570	1,824,713	1,622,418	1,512,661	2,317,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,183	37,521	634	14,870	30,551
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	499,629	511,848	1,403,031	1,086,804	524,343
現金及び現金同等物の期首残高	3,629,341	4,128,970	4,640,819	6,278,282	7,365,086
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	234,431	-	23,090
現金及び現金同等物の期末残高	4,128,970	4,640,819	6,278,282	7,365,086	7,912,520



◆ 2020年3月期連結業績計画

(単位:百万円、%)

		2	2019年3月期				2020年3月	月期計画※			
					202	2020年3月期上期実績					コメント
			構成比	前期比		構成比	前期比		構成比	前期比	
売.	上高	27,669	100.0	3.0	13,370	100.0	0.6	28,500	100.0	3.0	
	国内棚卸サービス	17,347	62.7	▲ 1.1	8,271	61.9	▲ 2.0	17,550	61.6	1.2	
	リテイルサポートサービス	7,616	27.5	8.7	3,913	29.3	6.6	8,407	29.5	10.4	
	海外棚卸サービス	2,705	9.8	16.2	1,184	8.9	▲ 0.0	2,706	9.5	0.0	
売	上原価	19,268	69.6	▲ 0.7	9,319	69.7	1.1	19,653	69.0	2.0	
売.	上総利益	8,401	30.4	12.4	4,051	30.3	▲ 0.5	8,846	31.0	5.3	
販	売費及び一般管理費	4,623	16.7	9.6	2,324	17.4	1.1	4,846	17.0	4.8	
営	業利益	3,778	13.7	16.0	1,726	12.9	▲ 2.7	4,000	14.0	5.9	
営	業外収益	75	0.3	15.2	38	0.3	14.0	62	0.2	▲ 16.9	
営	業外費用	24	0.1	78.8	8	0.1	▲ 33.0	11	0.0	▲ 54.4	
経	常利益	3,828	13.8	15.7	1,756	13.1	▲ 2.2	4,051	14.2	5.8	
当	期純利益	2,634	9.5	17.7	1,207	9.0	1.5	2,763	9.7	4.9	
経当	常利益	3,828 2,634	13.8 9.5	15.7 17.7	1,756 1,207	13.1	▲ 2.2	4,051	14.2	5.8	

^{※2020}年3月期計画の売上高合計とセグメント別売上高合計の差異は内部取引によるもの

会社概要(2019年9月30日現在)

商号	株式会社エイジス	本社所在地	〒262-0032 千草	葉市花見川区幕張町	4丁目544番4 TEL	.043(350)0888 FA	AX043(350)0800		
設立	1978年5月	決算期	3月						
資本金	475,000,000円	発行済株式数	10,771,200株						
事業内容	実地棚卸サービス事業	事業所計 86拠点	† 86拠点						
	・商品棚卸	<直営>48拠点				<fc>38拠点</fc>			
	・資産棚卸	青森市	さいたま市大宮区	厚木市	大阪市淀川区	札幌市中央区	高松市	広島市中区	北九州市小倉南区
	・その他(スキャンチェック等)	秋田市	熊谷市	町田市	大阪市中央区	札幌市北区	徳島市	広島市安佐南区	熊本市中央区
		盛岡市	川越市	静岡市葵区	堺市堺区	苫小牧市	徳島県板野郡	福山市	八代市
役員		仙台市宮城野区	千葉市花見川区	沼津市	和歌山市	函館市	松山市	山口市	宮崎市
代表取締役社	長 齋藤 昭生	山形市	千葉市中央区	浜松市中区	奈良市	旭川市	宇和島市	下関市	都城市
常務取締役	髙橋 一人	郡山市	市原市	名古屋市中村区	東大阪市	北見市	高知市	大分市	鹿児島市
常務取締役	竹之下 正夫	宇都宮市	柏市	津市	京都市下京区	帯広市	新居浜市	福岡市博多区	那覇市
常務取締役	山根 洋行	小山市	東京都新宿区	四日市市	神戸市中央区	釧路市	丸亀市	福岡市東区	沖縄市
常務取締役	福田 久也	新潟市中央区	八王子市	岐阜市	岡山市北区			福岡市南区	
取締役	森和弘(社外取締役)	水戸市	東京都墨田区	金沢市	姫路市			大野城市	
取締役	鈴木 政士(社外取締役)	高崎市	武蔵野市	富山市	松江市			久留米市	
常勤監査役	增子 泰由(社外監査役)	長野市	横浜市西区	福井市				長崎市	
常勤監査役	鎌田陽一	松本市						佐世保市	
監査役	船橋 茂紀(社外監査役)							佐賀市	

子会社(*は連結子会社)

(国内子会社)

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社(*) (千葉市花見川区 マーチャンダイジングサービス) エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社(*) (千葉市花見川区 カスタマーサービス・チェック) 株式会社ロウプ(*) (東京都新宿区 広告企画制作) エイジスコーポレートサービス株式会社 (千葉市花見川区 事務代行業務、障害者特例子会社) エイジスリテイルサポート研究所株式会社 (千葉市花見川区 サービスの研究開発及びコンサルテーション) (海外子会社) エイジスビジネスサポート株式会社(*) (大韓民国ソウル特別市 実地棚卸サービス事業) 大連愛捷是科技有限公司 (中華人民共和国遼寧省大連市 システム開発および棚卸機器の開発・製造) 艾捷是(上海)商務服務有限公司(*) (中華人民共和国上海市 実地棚卸サービス事業) (マレーシア・セランゴール州 実地棚卸サービス事業) AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.(*) 愛捷是(広州)商務服務有限公司(*) (中華人民共和国広州市 実地棚卸サービス事業) 愛捷是(北京)商務服務有限公司(*) (中華人民共和国北京市 実地棚卸サービス事業) (タイ・バンコク都 実地棚卸サービス事業) AJIS (THAILAND) CO., LTD.(*) (中華人民共和国香港特別行政区 実地棚卸サービス事業) AJIS (HONG KONG) CO., LTD.(*) (ベトナム・ホーチミン市 実地棚卸サービス事業) AJIS (VIETNAM) CO., LTD.(*) (関連会社) 台湾愛捷是股分有限公司 (中華民国台北市 実地棚卸サービス事業) (フィリピン・マニラ市 実地棚卸サービス事業) AJIS PHILIPPINES, INC.